

## 参考資料

### 米国国務省日本語研修所について

UNITED STATES DEPARTMENT OF STATE  
FOREIGN SERVICE INSTITUTE  
JAPANESE LANGUAGE AND AREA TRAINING CENTER  
YOKOHAMA, JAPAN

- 所在地 : 〒231-0862 横浜市中区山手町 152-3  
略称 : FSI 横浜  
開校 : 1952年7月、米国国務省付属外務研修所（バージニア州アーリントン）の分校として開校。  
対象 : 日本勤務を前にした米国国務省の外交官（とその配偶者）、並びに米軍の地域担当専門官等の政府職員（及び特に入学が認められている各国政府からの委託研修生等）  
教育内容 : 卒業後の職務遂行に必要な日本語能力と、政治、経済、軍事、外交、文化といった幅広い分野における日本事情の理解を目的とした研修を行う。  
研修期間 : 原則として、10か月間（8月～翌年6月）、研修生は通常の職務から離れ、学習に専念する。研修生の入学時の学力や職務の内容や事情に応じて相談し、短期研修～2年間コースまで、個別に対応する。  
授業と試験 : クラスは、月曜～金曜の毎日6時間、L.L. 学習クラスを除き、1～3名の少人数クラス形式。12月と3月に学期末試験として実力テスト（Progress Assessment）が行われ、6月に卒業試験として、国務省の能力試験（Foreign Service Institute Language Proficiency Test）が行われる。  
課外活動 : 日ごろの学習の成果を確認あるいは更に磨きをかけるため、より多くの日本の方々と交流し、様々な角度から日本に対する理解を深められるよう、ホームステイや交流会などの課外活動を行っている。